

プログラミングスクールのCodeCampが Python/Djangoのカリキュラム提供を開始

オンラインのプログラミングスクール「CodeCamp」を提供するコードキャンプ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役CEO:堀内 亮平)は、プログラミング言語「Python」とWebアプリケーションフレームワーク「Django」のオリジナルカリキュラムの提供を開始しました。

本カリキュラムは2021年9月1日から提供を開始しているオーダーメイドコース(URL:
<https://cp.codecamp.jp/order-made>)で学習することができます。

■人気のプログラミング言語「Python」を現役エンジニアから学ぶ

近年、人気が高まっているプログラミング言語であるPythonはAIの開発やデータ分析などで利用される機会が増えており、その学習需要は法人・個人ともに高まり続けています。CodeCampではPythonの基礎/実践に加えて、WebアプリケーションフレームワークであるDjangoを学び、Pythonを活用したWebサービスの開発を習得することができます。

カリキュラムは未経験から実践レベルを目指す内容となっており、オンラインで現役エンジニアの指導を受けながら実務に即した技術を習得できる学習を提供します。

【Python/Djangoカリキュラム概要】

CodeCamp 3,000ポイント2022年3月4日まで 合計3,000ポイント サポート マイページ

ホーム 教科書 提出課題 レッスン プラスレッスン 講師一覧 教科書内を検索 エディタ

- 序章 はじめに
- 1章 開発環境の構築
- 2章 Pythonとは
- 3章 初めての Python プログラム
 - 3-1 この章で学ぶこと
 - 3-2 こんにちは, Python
 - 3-3 もっと Python と対話してみよう**
 - 3-4 データの出力
 - 3-5 データの入力
 - 3-6 プログラミングとは
 - 3-7 まとめ
 - 3-8 知識チェック
 - 3-9 調べてみよう
 - 3-10 課題
- 4章 Python の基礎

もっと Python と対話してみよう

せっかくコンピュータに命令できるようになったので、ほかにもいろんな命令を試してみましょう。

コンピュータに計算させる

まずはコンピュータに計算をさせてみましょう。
下記の calc.py を作成しましょう。

```
03/calc.py
1 | print(100 + 300)
```

上記のように命令すると
「100 に 300 を足したものを画面上に表示して！」
という意味になります。
作成したら、

< 前へ 3-2 こんにちは, Python 学習済み 次へ > 3-4 データの出力

(教科書画面サンプル)

○Python基礎

序章・はじめに

第 1 章・開発環境の構築

第 2 章・Pythonとは

第 3 章・初めての Python プログラム

第 4 章・Python の基礎

第 5 章・制御構造

第 6 章・たくさんのデータを扱う

第 7 章・オリジナルの関数を作る

第 8 章・文字列の操作

第 9 章・ファイル操作の基本

第 10 章・【提出課題】ひとこと掲示板

○Python実践

第 1 章・開発環境の構築

第 2 章・データ型とオブジェクト

第 3 章・オブジェクト指向とは

第 4 章・クラスの基本

第 5 章・クラスの継承

第 6 章・モジュールの使い方

第 7 章・よく利用するモジュール

- 第 8 章・pip の使い方
- 第 9 章・バリデーション
- 第 10 章・例外と例外処理
- 第 11 章・リスト内包表記
- 第 12 章・【提出課題】csv版ひとこと掲示板

○Django基礎

- 第 1 章・Django の環境構築
- 第 2 章・初歩のwebアプリケーション:ひとこと掲示板
- 第 3 章・ルーティングの基礎
- 第 4 章・テンプレートの基礎
- 第 5 章・レイアウトの共通化
- 第 6 章・ビューの基礎
- 第 7 章・Request と ルーティングパラメータ の使い方
- 第 8 章・モデルの使い方
- 第 9 章・ビューでモデルを利用する
- 第 10 章・Form と ModelForm
- 第 11 章・提出課題:ひとこと掲示板の作成

○Django実践

- 第 1 章・複数テーブルを用いた Django アプリケーション
- 第 2 章・クラスベース汎用ビューとは
- 第 3 章・ユーザー登録処理
- 第 4 章・ログインの仕組み
- 第 5 章・1:nのリレーション
- 第 6 章・画像アップロードとDB
- 第 7 章・例題:ユーザープロフィールページの作成
- 第 8 章・QuerySet の使い方
- 第 9 章・n:m(多対多)のリレーション
- 第 10 章・例題:フォロー機能の追加
- 第 11 章・ページネーション
- 第12章・提出課題:フリマサイトの作成

■オーダーメイドコースとは

30種類以上のカリキュラムがずっと読み放題、つねに最新の内容にアップデート

オーダーメイドコースは、受講生の目標に合わせてCodeCampが提供するカリキュラムを幅広く学ぶことができるコースです。プログラミング(JavaScript/PHP/Python/Ruby/Javaなど)やWebデザインの基礎から、実際の開発現場で使われているフレームワーク(Laravel/Django/Ruby on Rails/Java Servlet)、クラウドやLinuxなど、実践レベルまで学ぶことができます。カリキュラムは受講期間を終了した後もずっと閲覧することが可能です。リリース時点(2021/9/1)では33種類ですが、順次新しいカリキュラムが追加されます。

(詳細URL: <https://cp.codecamp.jp/order-made>)

■オンライン・プログラミングスクール「CodeCamp」とは

企業での導入実績**300社**以上、高品質な教育を全国どこからでも受けられる

CodeCampの教育は大手IT企業をはじめとしたエンジニア向けの研修として導入されています。個人の受講生も研修で利用されるカリキュラムと同じレベルの内容を学ぶことができるため、修了すれば企業から評価されるスキルを習得することができます。また、指導を担当する講師は選考通過率*約8%、レッスン満足度は*96.6%とCodeCampが厳選した技術力と指導力を備えた現役エンジニアの講師陣です。オンラインで、日本全国どこからでもプロレベルを目指して学ぶことができます。

※選考通過率:2021年1月-6月の採用実績

※レッスン満足度:会員向け、レッスン評価アンケートの集計結果より(2020年1月-3月期)

■コードキャンプ株式会社について

2013年に日本初のオンライン・マンツーマンで学べるプログラミングスクール「CodeCamp」を開校・法人向けIT/プログラミング研修を提供、2016年に転職・就職を目指す人の支援プログラム「CodeCampGATE」を展開、2017年に小学生・中学生のためのプログラミング教室「CodeCampKIDS」を開校。テクノロジーの「学ぶ・働く」を知るメディア「CodeCampus」の企画・運営を行なう。

<会社概要>

会社名:コードキャンプ株式会社

代表取締役 CEO:堀内 亮平

本社:東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower 9F

URL: <https://codecamp.jp/>